



ミッションデータ処理装置(MDP)



HISUI船内データ保存システム(MDR-PM)

## HISUI曝露ペイロードシステム打ち上げ成功

日本時間12月6日、米国ケープカナベラル空軍基地よりドラゴン補給船を載せたファルコン9ロケットが打ち上げに成功しました。この補給船には、経済産業省および一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構が開発したHISUI曝露ペイロードシステム(HISUI-Exp)が搭載されており、国際宇宙ステーション日本実験棟「きぼう」にて軌道上実証を予定しています。

HISUI-Expは、日本のエネルギー・資源の安定供給のために、石油などの資源の遠隔探査を主要な目的として開発されたシステムです。搭載されているハイバースペクトルセンサは、既存のマルチスペクトルセンサに比べ、より高い精度で地表の物質などを識別する能力を有しています。当社は、カメラ部からの信号を処理するミッションデータ処理装置(MDP)と船内データ保存システム(MDR-PM)の開発を担当しました。

明星電気は、宇宙関連機器開発により、日本のエネルギー・資源探査分野の発展に貢献していきます。

(担当:宇宙防衛事業部)



当社展示ブース

## 第6回鉄道技術展に出展

11月27日から29日まで、幕張メッセで開催された鉄道技術展に出展しました。今回は、過去最高の535社が出展し、来場者は35,000人を超えました。「鉄道技術展」は、鉄道・交通システムやインフラ技術、施設、電力、輸送、運行管理、車両、インテリア、旅客サービス関連他あらゆる鉄道分野の技術が横断的に集まった総合見本市として2010年から開催されています。

当社は、新幹線の運行を巨大地震から守る早期検知用地震計や、運行に必要な気象・地震情報を総合的に監視する鉄道総合防災システム、QCASTシリーズ受信ユニットS740-P、超高密度気象観測・情報提供サービスPOTEKAの実機、パネルを展示しました。近年増加している異常気象や、巨大地震への危機意識から、当社ブースへも多くの方々に来場いただきました。

これからも、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。

(担当:気象防災事業部)



IHIグループブース

## アジア・太平洋地域宇宙機関会議(APRSAF-26)に出展

11月26日から29日まで、愛知県名古屋市にて開催された「アジア・太平洋地域宇宙機関会議(APRSAF-26)」(以下、APRSAF)にIHIグループとして出展しました。

APRSAFは、アジア太平洋地域における宇宙利用の促進を目的として設立され、各国の宇宙機関や行政機関をはじめ、国際機関や民間企業、大学・研究所などさまざまな組織が参加し、同地域の宇宙分野での国際協力を具体的に検討する場として、毎年開催されています。当社は、新型Xバンド送信機および宇宙搭載機器全般をカタログ冊子にまとめて紹介しました。

今後このような機会に各種機器を紹介するとともに、宇宙利用の促進に貢献する機器を開発していきます。

(担当:宇宙防衛事業部)



Xバンド送信機(MTX-540X)

## Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。